

令和7年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 31 軌道修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課 担当者名: 岡田

(単位:千円)

	7年度 A	6年度 B	増△減(A-B)
予 算 額	1,212,324	1,260,996	△ 48,672

<input type="radio"/>	ブルーライン
<input type="radio"/>	グリーンライン
<input type="radio"/>	共通

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	7年度予算額
1 材料補充	191,797

(1 事業目的・内容)

(1) レール交換事業分 購入

令和7、8年度レール交換事業で使用するレール、伸縮継目レール、接着絶縁レールを購入します。
購入時期を調整し、債務負担を設定しています。

(2) 締結装置交換事業分 購入

令和7、8年度締結交換事業で使用する締結装置を購入します。

(3) 上永谷車両基地分岐交換事業分 購入

上永谷車両基地分岐器交換事業分の方岐器(#102)を購入します。

(4) 軌道用品一式 購入

分岐器部品の予備材や、直営作業用の継目板や犬釘といった軌道用品を購入します。

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総 額
事 業 費	262,642	191,797				
債務負担設定	78,100					

令和7年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目		担 当
款：02 高速鉄道事業費 節・細節：31 軌道修繕費	項：01 営業費用 目：10 線路保存費	所属：施設課 担当者名：岡田

(単位：千円)

【事業内容】	7年度予算額
2 軌道整備	172,356

(1) 事業目的・内容)

(1) 列車走行により、バラスト道床に繰り返し荷重がかかり、軌道に変位が生じます。放置すれば、軌道部材(レール等)の歪みや劣化がすすみ、列車走行に支障をきたす恐れがあるだけでなく、軌道材料の交換周期も短くなるため、軌道の変位を元に戻し、列車走行の安全及び軌道の維持を図ります。

- ・軌道整備工Ⅰ(マルタイによる突き固め整備) 8,536m
急曲線部で定期的に施工する区間と、計画にて全線の突き固めを完了させる区間及び軌道検測データ等により決定する区間
- ・軌道整備工Ⅱ(人力による突き固め整備) 1,409m
分岐器周りの突き固め(2年及び8年周期)及び関内～伊勢佐木長者町駅間の急曲線区間
- ・軌道整備工Ⅲ(車両基地人力による突き固め整備) 1,240m
上永谷車両基地の4年及び新羽車両基地の9年周期と軌道状態により施工を決定する区間
- ・排水溝清掃工 1,723m
軌道の道床排水溝に滞積した遊離石灰や粉塵等による排水不良は、悪臭等の原因となり駅の環境を悪化させるほか、溢れた排水により軌道が浸水する恐れがあることから、清掃を行います。
- ・道床清掃工 1,463m
軌道の道床に滞積した綿埃等による発煙や発火事故を抑止するほか、塩害による軌道材料の劣化防止やトンネル内部の環境を改善するため、清掃を行います。

(2) 前年度から変更・見直した点)

(3) 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4) 年次表)

	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総 額
事業費	232,269	172,356				
債務負担設定						

※令和10年度以降毎年継続

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目 款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用 目：10 線路保存費 節・細節：31 軌道修繕費			担当 所属：施設課 担当者名：岡田
--	--	--	-------------------------

(単位：千円)

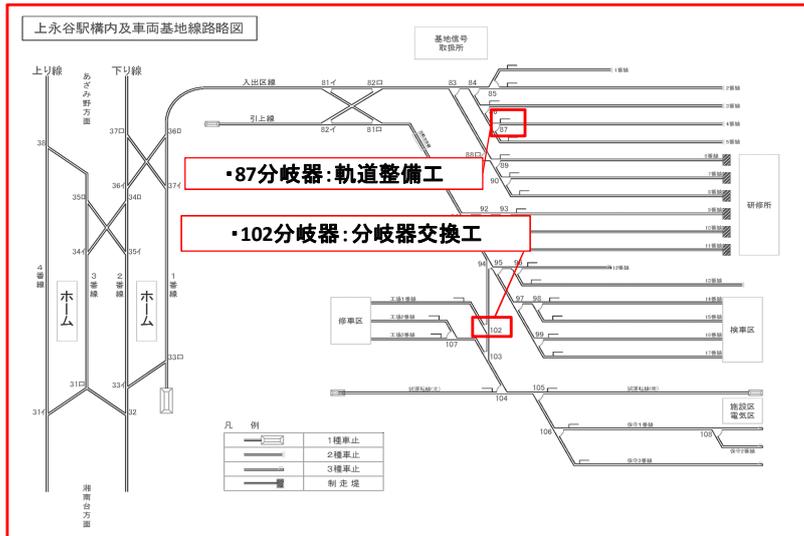
【事業内容】	7年度予算額
--------	--------

3 上永谷車両基地分岐器交換

(1 事業目的・内容)

上永谷車両基地内に設置されている老朽化した分岐器について、計画に基づき交換します。
 また、前年度交換した分岐器部についても道床安定化のため、軌道整備を行います。

- ・分岐器102：分岐器レール類交換、道床交換、マクラギ交換、軌道整備
- ・分岐器87：軌道整備(R6年度交換箇所)



上永谷車両基地分岐器交換計画

年度	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
交換分岐器	87番	102番	95番	94番	104番	107番	96番

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総額
事業費	58,524					
債務負担設定						

※令和10年度以降毎年継続

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目 款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 31 軌道修繕費		項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費	担当 所属: 施設課 担当者名: 岡田
---	--	---------------------------	---------------------------

(単位: 千円)

【事業内容】	7年度予算額
4 レール交換	435,734

(1 事業目的・内容)

レール交換の長期計画及び、直営の検査結果に応じて選定したレールの交換を行います。

- (1) 上永谷構内分岐器改良工事
交換延長 3,830sm
- (2) レール交換工事
交換延長 4,752sm
- (3) 軌道整備工事
交換延長 720sm
- (4) 締結装置交換工事
交換延長 1,752sm
- (5) レール交換工事(その2)
交換延長 3,000sm
- (6) 関内・桜木町間軌道改良工事で実施するレール交換工事
交換延長 1,738m

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総額
事業費	496,810	435,734				
債務負担設定	73,700					

※令和10年度以降毎年継続

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目 款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 31 軌道修繕費			項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費	担当 所属: 施設課 担当者名: 岡田
---	--	--	---------------------------	---------------------------

(単位: 千円)

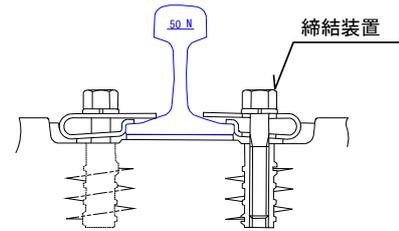
【事業内容】	7年度予算額
5 締結装置交換	

(1 事業目的・内容)

・締結装置交換工 3,784m

締結装置は、バネ・ボルト・ゴム等で構成されている軌条部品です。レールとマクラギを締結する締結装置は、列車走行の繰り返し荷重を受けることと、経年劣化による締結力不足により軌間拡大・縮小が発生し、限度を超えると列車の脱線事故に至るため、交換周期を定め、定期的に交換を行います。

施工場所	施工延長(m)	締結種類
①下飯田～湘南台(上り)	712	YP-1,YP-4
②下飯田～湘南台(下り)	744	YP-1,YP-4
③新羽～仲町台(上り)	451	YP-1
④新羽～仲町台(下り)	769	YP-1,YS-3
⑤センター南～センター北(下り)	594	YP-1
⑥センター北～中川(下り)	77	YP-1
⑦中川～あざみ野(下り)	437	YP-1
合計	3,784	



年間計画

	締結種類別延長(m)					施工延長(m)	施工金額(千円)
	YP-1	YP-4	YS-1	YS-2	YS-3		
R5年度	3,345				201	3,546	70,789
R6年度	847					847	17,366
R7年度	3,538	44			202	3,784	
R8年度	2,382			52	1,000	3,434	
R9年度	3,143		428			3,571	

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総額
事業費	74,027					
債務負担設定						

※令和10年度以降毎年継続

令和7年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課	
節・細節: 31 軌道修繕費			担当者名: 岡田	

(単位: 千円)

【 事業内容 】						7年度予算額
6 レール削正						
(1 事業目的・内容)						
<p>軌道の急曲線部等では、レールと車輪の接触により、レール頭部に凹凸(波状摩耗)が発生します。この波状摩耗の上を列車が通過すると、大きな騒音・振動が発生し、乗り心地に影響を与えたり、沿線住民にも騒音・振動の影響を与えることがあります、お客様の声も寄せられています。</p> <p>また、繰り返しかかる列車荷重により、レール表層に疲労層が蓄積し、レール損傷等につながるおそれもあります。以上、お客様CS(乗り心地改善、騒音・振動対策)及びレール延命化を目的とし、レール削正を行います。</p>						
<p>・レール削正(5,000m) 車内環境改善及びレール延命 お客様対応(振動・騒音対応)区間</p>						
(2 前年度から変更・見直した点)						
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)						
横浜市高速鉄道土木実施基準、軌道整備心得、線路検査心得						
(4 年次表)						
	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総 額
事業費	107,562					
債務負担設定						
※令和10年度以降毎年継続						

(単位: 千円)

【 事業内容 】						7年度予算額
7 レール探傷検査						
(1 事業目的・内容)						
<p>レールは、列車荷重を直接受けることで摩耗、損傷することや、継目部からき裂が発生することがあります。また、漏水区間では、電食による損傷等が発生します。このような損傷が徐々に進行することにより、レール破断が引き起こされます。そこで、レールの損傷やき裂を早期に発見してレール破断を未然に防ぐことや、重点監視箇所及び今後のレール交換計画の検討を行うため、レール探傷検査を実施します。</p>						
<p>・レール探傷1次検査 (あざみ野～湘南台間上下線 延長 約81.2km) 牽引式超音波レール探傷器によりレールの損傷及びレール内の傷の状態を測定します。</p>						
<p>・レール探傷2次検査 10箇所 1次検査の結果により、2次検査(詳細調査)を行います。</p>						
<p>・トングレール探傷(あざみ野～湘南台間 分岐部) 26箇所 超音波レール探傷器により、トングレールの損傷及びレール内の傷の状態を測定します。</p>						
(2 前年度から変更・見直した点)						
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)						
横浜市高速鉄道土木実施基準、軌道整備心得、線路検査心得						
(4 年次表)						
	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総 額
事業費	29,162					
債務負担設定						
※令和10年度以降毎年継続						

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目 款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 31 軌道修繕費	担当 所属: 施設課 担当者名: 岡田
--	---------------------------

(単位: 千円)

【事業内容】 8 道床及びまくらぎ交換	7年度予算額 128,605
-------------------------------	-------------------

(1 事業目的・内容)

- ・ 道床碎石(バラスト)やまくらぎの劣化により軌道変位を誘発する原因となっていることから劣化が進行している箇所について交換を行います。
- ・ 関内桜木町間(下り)軌道改良工事(R6年度発注予定)で実施する道床及びまくらぎの交換

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

横浜市高速鉄道土木実施基準、軌道整備心得、線路検査心得

(4 年次表)

	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総額
事業費		128,605				
債務負担設定						

※令和10年度以降毎年継続

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 31 軌道修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課 担当者名: 岡田

(単位:千円)

	7年度 A	6年度 B	増△減(A-B)
予算額	139,229	120,765	18,464

<input type="checkbox"/>	ブルーライン
<input checked="" type="checkbox"/>	グリーンライン
<input type="checkbox"/>	共通

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額					
1 材料補充	6,123					
(1 事業目的・内容)						
(1) 摩擦調整材購入 現在グリーンラインに設置されている摩擦調整材塗布装置に使用する、摩擦調整材を購入します。						
(2) 軌道用品購入 分岐器交換用材料を購入します。						
(2 前年度から変更・見直した点)						
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)						
(4 年次表)						
	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総額
事業費	10,199	6,123				
債務負担設定						

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款：02 高速鉄道事業費 節・細節：31 軌道修繕費	項：01 営業費用	目：10 線路保存費	所属：施設課 担当者名：岡田

(単位：千円)

【事業内容】	7年度予算額																					
2 軌道整備																						
(1 事業目的・内容)																						
<p>列車の走行により、バラスト道床に繰り返し荷重がかかると軌道に変位が生じ、そのまま放置しておく軌道部材(レール・締結装置等)の経年劣化を早めるばかりか、軌道材料の交換周期が短くなり、軌道変位を助長し最終的に列車走行に支障をきたします。軌道変位を元に戻すことにより、列車走行の安全及び軌道の維持を図ります。</p> <p>・軌道整備工(車両基地内人力による突き固め整備) 軌道保守長期計画に則り、車両基地の約1/6を整備(道床突き固め)します。 また軌道保守長期計画軌道変位の状態が悪いところを先行し整備します。</p>																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>軌道整備工</th> <th>5年度実績</th> <th>6年度予定</th> <th>7年度予定</th> <th>8年度予定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>留置線等(m)</td> <td>323</td> <td>417</td> <td>508</td> <td>427</td> </tr> <tr> <td>分岐器(基)</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>		軌道整備工	5年度実績	6年度予定	7年度予定	8年度予定	留置線等(m)	323	417	508	427	分岐器(基)	2	4	3	3						
軌道整備工	5年度実績	6年度予定	7年度予定	8年度予定																		
留置線等(m)	323	417	508	427																		
分岐器(基)	2	4	3	3																		
(2 前年度から変更・見直した点)																						
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)																						
(4 年次表)																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>6年度予算</th> <th>7年度予算</th> <th>8年度予定</th> <th>9年度予定</th> <th>10年度以降</th> <th>総額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>8,978</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>債務負担設定</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総額	事業費	8,978						債務負担設定						
	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総額																
事業費	8,978																					
債務負担設定																						

※令和10年度以降毎年継続

(単位：千円)

【事業内容】	7年度予算額																					
3 レール交換																						
(1 事業目的・内容)																						
<p>直営による巡回点検やレール検査により損傷が確認されているレールの交換を行います。</p> <p>・レール交換工 令和7年度実施予定</p> <p>上り 中山～川和 11k600～11k740 140m 下り セ北～セ南 8k060～8k100 40m 上下 東山田～北山田 4k400～4k500 200m</p>																						
(2 前年度から変更・見直した点)																						
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)																						
(4 年次表)																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>6年度予算</th> <th>7年度予算</th> <th>8年度予定</th> <th>9年度予定</th> <th>10年度以降</th> <th>総額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>12,243</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>債務負担設定</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総額	事業費	12,243						債務負担設定						
	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総額																
事業費	12,243																					
債務負担設定																						

※令和10年度以降毎年継続

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款：02 高速鉄道事業費 節・細節：31 軌道修繕費	項：01 営業費用	目：10 線路保存費	所属：施設課 担当者名：岡田

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
4 レール削正	

(1 事業目的・内容)

軌道の急曲線部等では、レールと車輪の接触により、レール頭部に凹凸(波状摩耗)が発生します。この波状摩耗の上を列車が通過すると、大きな騒音・振動が発生し、乗り心地に影響を与えたり、沿線住民にも騒音・振動の影響を与えることがあり、お客様の声も寄せられています。

また、繰り返しかかる列車荷重により、レール表層に疲労層が蓄積し、レール損傷等につながるおそれもあります。

以上、お客様CS(乗り心地改善、騒音・振動対策)及びレール延命化を目的とし、レール削正を行います。

・レール削正(4,000m)
車内環境改善及びレール延命
お客様対応(振動・騒音対応)区間

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総額
事業費	84,514					
債務負担設定						

※令和10年度以降毎年継続

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 31 軌道修繕費			担当者名: 岡田

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
5 レール探傷検査	

(1 事業目的・内容)

レールは、列車荷重を直接受けることで摩耗、損傷することや、継目部からき裂が発生することがあります。また、漏水区間では、電食による損傷等が発生します。このような損傷が徐々に進行することにより、レール破断が引き起こされます。そこで、レールの損傷やき裂を早期に発見してレール破断を未然に防ぐことや、重点監視箇所及び今後のレール交換計画の検討を行うため、レール探傷検査を実施します。

- ・レール探傷1次検査 (日吉～中山間上下線 延長 約25.6km)
牽引式超音波レール探傷器によりレールの損傷及びレール内の傷の状態を測定します。
- ・レール探傷2次検査 10箇所
1次検査の結果により、2次検査 (詳細調査) を行います。
- ・トングレール探傷 (日吉～中山間 分岐部) 4箇所
超音波レール探傷器により、トングレールの損傷及びレール内の傷の状態を測定します。

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総額
事業費	4,831					
債務負担設定						

※令和10年度以降毎年継続

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 資産活用課
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者名: 寒川、佐藤

(単位:千円)

	7年度 A	6年度 B	増△減(A-B)
予算額	9,000	14,000	△ 5,000

<input type="radio"/>	ブルーライン
<input type="radio"/>	グリーンライン
<input type="radio"/>	共通

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
1 駐車場修繕費	4,000

(1) 事業目的・内容

横浜交通開発株式会社が管理運営を行っている駐車場・駐輪場については、当局所有の土地について賃貸借契約を締結して貸付を行っています。駐車場・駐輪場に設置するフェンス等は当局財産であり、自然災害や経年劣化で生じた要修繕箇所について、貸主としてする補修工事を行う義務があります。



(1) 上耕地第2駐車場

フェンス8本支柱基礎部傾斜補修



(2) 耕地第2駐車場

フェンス支柱基礎部補修



(3) 川向町第1駐車場浚渫工事

汚泥浚渫、運搬、処分費用安全管理費等(625.5㎡)



(2) 前年度から変更・見直した点

川向駐車場修繕工事については今年度実施予定です。

浚渫工事は令和2年度以降実施していないため、実施します。

(3) 根拠法令・規程、現場の意見等

横浜市交通局公有財産規程

民法第606条1項

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 資産活用課
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者名: 寒川、佐藤

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
2 高架下駐車場漏水対策	5,000

(1 事業目的・内容)

高架下の駐車場においては、営業や運営に支障をきたさないよう、漏水対応等に備えるものです。

(1)丸山台第2駐車場

雨漏りによって対象区画を閉鎖しているため修繕します。



(2 前年度から変更・見直した点)

その他一部の駐車場は施設課に修繕依頼を行っています。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

有
 無

令和7年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 資産活用課 担当者名: 寒川、佐藤

(単位:千円)

予 算 額	7年度 A	6年度 B	増△減(A-B)
	400	0	400

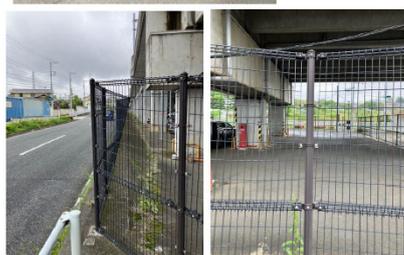
<input type="checkbox"/>	ブルーライン
<input checked="" type="checkbox"/>	グリーンライン
<input type="checkbox"/>	共通

(単位:千円)

【 事業内容 】	7年度予算額
1 駐車場修繕費	400

(1) 事業目的・内容)

横浜交通開発株式会社が管理運営を行っている駐車場・駐輪場については、当局所有の土地について賃貸借契約を締結して貸付を行っています。駐車場・駐輪場に設置するフェンス等は当局財産であり、自然災害や経年劣化で生じた要修繕箇所について、貸主としてする補修工事を行う義務があります。

(1) 川和町駐車場
フェンス網破損

(2) 前年度から変更・見直した点)

(3) 根拠法令・規程、現場の意見等)
横浜市交通局公有財産規程
民法第606条1項

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者名: 西村、近藤、瀬戸川

(単位:千円)

	7年度 A	6年度 B	増△減(A-B)
予算額	301,358	213,496	87,862

<input type="checkbox"/>	ブルーライン
<input type="checkbox"/>	グリーンライン
<input type="checkbox"/>	共通

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
1 材料費	12,400

(1 事業目的・内容)

軌道改良工事内で使用する排水溝蓋（アンチスリップ鋼板）を購入します。
 その他、諸構築物の維持管理に必要な材料を購入します。



排水溝蓋(アンチスリップ鋼板)

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者名: 西村、近藤、瀬戸川

(単位: 千円)

【事業内容】	7年度予算額
2 諸構築物修理	

(1 事業目的・内容)

地下鉄の安全運行の確保やお客様向けサービス施設等の維持を目的として、トンネル内の補修、敷地内のフェンス修理及び舗装修理など、土木構造物の修理を緊急に行います。

(2 前年度から変更・見直した点)

過去10年間を平均して年間4件の緊急修繕が発生しています。今後、施設等の経年劣化に伴う突発的な修繕が見込まれることから、4件分の修繕に対応できるように予算を要求します。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総額
事業費	3,000					15,000
債務負担設定						0

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課	
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者名: 西村、近藤、瀬戸川	

(単位: 千円)

【事業内容】	7年度予算額
3 構造物検査委託	87,000

(1 事業目的・内容)

- 地下鉄全線の構造物の変状を調査し、劣化進行の予測及び健全度を把握するために、国土交通省通達に基づき2年に1回行うこととされる通常全般検査Ⅰ(目視検査)を実施します。
- 前回実施した通常全般検査Ⅰの結果、詳細な検査が必要とされた構造物に対して、精度の高い健全度の判定を行うことを目的として、通常全般検査Ⅱ(目視・打音検査)を毎年実施します。
- 山岳トンネルのひび割れ幅の測定を行い、経年によるトンネル変状の追跡を毎年実施します。

※令和7年度対象箇所

検査項目	検査対象	検査方法
通常全般検査Ⅰ	1号線 関内～湘南台	十分な照明を用いた徒歩による目視検査
通常全般検査Ⅱ	1・3号線 湘南台～あざみ野	前回実施した通常全般検査Ⅰの結果に基づき、必要な箇所の詳細な目視及び打音検査
山岳トンネルひび割れ測定	片倉・下永谷・吉田町トンネル	ひび割れ幅の測定、追跡調査

※全般検査計画表

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	2年契約		2年契約		2年契約		2年契約		2年契約	
■通常全般検査Ⅰ										
1号線(関内～湘南台間)		●		●		●		●		●
3号線(あざみ野～関内間)	●		●		●		●		●	
4号線(中山～日吉間)	●		●		●		●		●	
■特別全般検査										
1号線(関内～湘南台間)										
3号線(あざみ野～関内間)										
4号線(中山～日吉間)							●	●		
■通常全般検査Ⅱ										
1号線(関内～湘南台間)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
3号線(あざみ野～関内間)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
4号線(中山～日吉間)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

(2 前年度から変更・見直した点)

- 契約実績を反映

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

- 鉄道構築物等維持管理標準(国土交通省鉄道局)

(4 年次表)

	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総額
事業費	86,000	87,000				432,000
債務負担設定	85,000					259,000

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課	
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者名: 西村、近藤、瀬戸川	

(単位: 千円)

【事業内容】	7年度予算額
4 通風口等詳細調査委託	23,000

(1 事業目的・内容)

- ・1号線(関内～上永谷間)において、軌道直上の開口部(通風口)の老朽化により、通風口内部のコンクリートに剥落のおそれがあるため、詳細な検査(目視・打音検査)及び健全度の判定を毎年実施します。
- ・高架、橋梁部の橋脚と桁の間に設置している支承の変状を把握するために、地下鉄全線において高架支承部検査(目視検査)を毎年実施します。

※令和7年度対象箇所

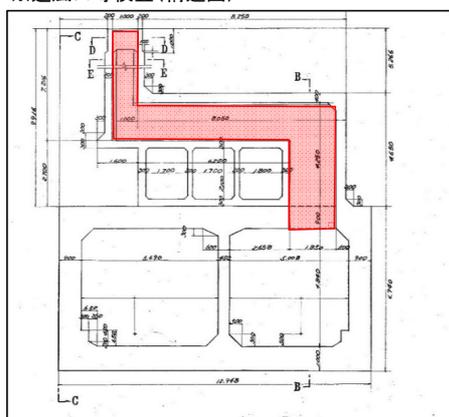
検査項目	検査対象	検査方法
通風口等検査	通風口15・12号、変電所(立坑)	ロープワークによる詳細な目視及び打音検査
高架支承部検査	1号線 丸山高架橋・中里高架橋	高所作業車等を用いた支承部の目視検査

※個別検査計画表

(箇所)

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
■通風口等検査										
1号線(関内～上永谷間)	2	2	6	3	3	4	2	5	2	5
■高架支承部検査										
1号線(港南中央～湘南台間)					2	2	2			
3号線(北新横浜～あざみ野間)							2	2	2	2
4号線(センター北～中山間)										

※通風口等検査(構造図)



※高架支承部検査(例: 高所カメラによる点検)



(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総額
事業費	23,000	23,000				115,000
債務負担設定	23,000					69,000

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課	
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者名: 西村、近藤、瀬戸川	

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
5 線路内測量委託	

(1 事業目的・内容)

- ・水準測量
地下鉄構造物の鉛直方向の経時変化を把握するため、高速鉄道構内に設置してある水準点の測定を順次行います。
- ・内空断面測定
トンネルの変形の有無・進行を把握するため、トンネルの内空断面を測定します。

	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度
■水準測量							
③北新横浜～岸根公園間(特1)						●	
①③横浜～長者町間(特2)	●		●		●		●
③あざみ野～北新横浜間(A)				●			
③岸根公園～横浜間(B)					●		
①長者町間～戸塚間(C)		●					
①戸塚～湘南台間(D)		●					
④中山～日吉間(E)		●					
■内空測定							
③大江橋シールド	●					●	
③平沼町シールド		●			●		
③鶴見川シールド			●				
①宮元町シールド	工事中のため工事内で測定する					●	
①関ノ下シールド		●					●
④駒林シールド		●					●
④高田西シールド		●					●
③片倉山岳トンネル			●				
①下永谷山岳トンネル		●					●

(2 前年度から変更・見直した点)

前年度の計画に基づき令和7年度の業務を行っていきます。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総額
事業費	11,000					87,000
債務負担設定						

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者名: 西村、近藤、瀬戸川

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
6 漏水補修工事	

(1 事業目的・内容)

土木構造物や軌道構造物の劣化因子となる漏水の対策として、これまでに受け樋の設置を行ってきましたが、経年劣化による受け樋自体の落下による列車運行への影響を事前に防止する必要があります。

そのため、設置後概ね15年を経過した受け樋を対象として、計画的に更新することとします。

また、新規漏水部については、漏水箇所の区間や位置、漏水量などにより受け樋設置と止水注入を使い分けて対処します。



受け樋設置工



止水注入工

(2 前年度から変更・見直した点)

電気区からの補修依頼により年間工事量を増やします(約5箇所増)。

令和7年度予算額は、令和6年度契約及び令和7年度契約の漏水補修工事の支払いの合計額としています。

令和7年度契約の漏水補修工事は、下半期契約予定のため債務負担を設定します。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総額
事業費	19,746					405,502
債務負担設定	35,104					382,572

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者名: 西村、近藤、瀬戸川

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
7 モルタル撤去工事	

(1 事業目的・内容)

開業後35年以上経過している横浜～上永谷間を中心として、中間杭跡などの小規模な浮き及び剥離を生じている箇所について、モルタル片の剥落による列車運行への影響を事前に防止する必要があります。
そのため、浮き及び剥離箇所を抽出し、計画的にモルタル撤去及び補修を行います。



中間杭跡

(2 前年度から変更・見直した点)

令和7年度契約のモルタル撤去工事は、下半期契約予定のため債務負担を設定します。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総額
事業費	3,240					37,665
債務負担設定	5,760					43,980

令和7年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者名: 西村、近藤、瀬戸川

(単位: 千円)

【 事業内容 】	7年度予算額
8 ケーソン部鋼構造物塗装補修工事	0

(1 事業目的・内容)

ケーソン部鋼構造物において、表面の塗装が劣化し鋼材の腐食が発生しているため、塗装の塗替えを実施します。



▲関内・長者町ケーソン耐震鋼板 上り



▲関内・長者町ケーソン耐震鋼板 下り

(2 前年度から変更・見直した点)

当該構造物への影響を及ぼす近接工事(旧市庁舎街区活用事業)の完了を待って施工することとしたため、債務負担設定のみ。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

現場の意見を受け、平成28年度に詳細設計委託を行っています。
劣化の著しい箇所を優先的に、順次補修していく計画です。

(4 年次表)

	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総 額
事業費						118,936
債務負担設定	36,300					185,880

令和7年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者名: 西村、近藤、瀬戸川

(単位:千円)

【 事業内容 】	7年度予算額
9 局所有排水管調査	

(1 事業目的・内容)

地下部の駅施設やポンプ室等から排出される汚水・排水は、地下から地上へポンプアップされたのち、高架部では樋で地上へ導水・集水したのち、歩道下や道路下に敷設された局所有の排水管により公共下水道へ排出されます。

この局所有排水管は開業時から定期的な点検調査や補修工事を行っておらず、破損や管ズレなどが生じることにより管内に土砂が流入し、地盤の空洞化による道路陥没を引き起こすリスクとなります。令和元年度に高島町駅付近の局所有排水管の破損を確認、緊急工事を実施したことを期に、令和2年度及び4年度に一部の局所有排水管の調査を実施したところ、管ズレに伴う空洞が確認され緊急修繕を行い陥没の発生を未然に防ぐことができました。

引き続き、排水管の健全性と管内の状態の把握を進めるため、計画的に調査を実施します。また、未確認の道路工事及び下水工事によって排水管やマンホールを改変されている場合もあるため、これらについても同様に調査を進めます。

・調査予定箇所

令和6年度:湘南台～戸塚 令和7年度:新羽～あざみ野



管ズレ



モルタルの不法投棄



マンホールの破損

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総 額
事業費	10,560					41,120
債務負担設定						

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課	
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者名: 西村、近藤、瀬戸川	

(単位: 千円)

【事業内容】	7年度予算額
10 市営地下鉄施設改修工事	

(1 事業目的・内容)

老朽化している当局施設について改修します。

- ・歩道上にある地下鉄通風口が老朽化により劣化しており、通風口蓋の受枠には凹凸ができ段差ができています。またグレーチング蓋の目が粗く履物をはまるなどの危険があることから、受枠を補修しグレーチング蓋を目の細かいものに交換します。
- ・大通公園内に点在する通風口上屋について老朽化が進んでいること、落書き被害もあることから撤去し、目の粗いグレーチング蓋を目の細かいものへ交換します。
- ・老朽化などにより傷んでいる門扉・フェンスについて更新します。
- ・踊場駅第3出入口付近の当局敷地内において、外構下部に空洞が発生し、フェンスの傾きや排水管路が脱落しているため、空洞を充填し補修を行います。



(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総額
事業費	12,000					
債務負担設定						

令和7年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者名: 西村、近藤、瀬戸川

(単位:千円)

【 事業内容 】	7年度予算額
11 鋼構造物補修工事	0

(1 事業目的・内容)

トンネル内の鋼構造物において、鋼材の腐食が進行しているため、補修工事を行います。

- 補修箇所 ①高島町駅ホーム下支柱(H鋼)
②沢渡換気塔の遮蔽板



▲高島町駅ホーム下支柱(H鋼)腐食状況



▲沢渡換気塔の遮蔽板腐食状況

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

現場の意見を受け、令和5年度構築補修工事設計委託にて調査・設計を行っています。
発注は令和7年度、施工は令和8年度とします。

(4 年次表)

	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総 額
事業費						
債務負担設定						

令和7年度 修繕費 事業計画書

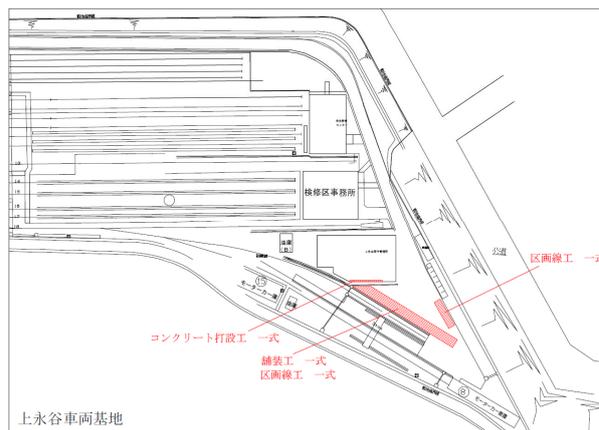
予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者名: 西村、近藤、瀬戸川

(単位: 千円)

【事業内容】	7年度予算額
12 上永谷車両基地内舗装補修工事	

(1 事業目的・内容)

上永谷車両基地内の舗装について、舗装劣化による不陸が生じているため、重機を据える際に危険な状態となっています。重機を据える際の安全確保を目的とした、舗装補修工事を行います。
また、車両の駐車区画の区画線が消えている状況が発生しているため、区画線の設置を行います。



(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者名: 西村、近藤、山田

(単位:千円)

	7年度 A	6年度 B	増△減(A-B)
予算額	140,208	110,266	29,942

<input type="checkbox"/>	ブルーライン
<input checked="" type="checkbox"/>	グリーンライン
<input type="checkbox"/>	共通

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
1 構築物検査委託	11,000

(1 事業目的・内容)

- 地下鉄全線の構築物の変状を調査し、劣化進行の予測及び健全度を把握するために、国土交通省通達に基づき2年に1回行うこととされる通常全般検査Ⅰ(目視検査)を実施します。
- 前回実施した通常全般検査Ⅰの結果、詳細な検査が必要とされた構築物に対して、精度の高い健全度の判定を行うことを目的として、通常全般検査Ⅱ(目視・打音検査)を毎年実施します。

※令和7年度対象箇所

検査項目	検査対象	検査方法
通常全般検査Ⅰ	4号線 日吉～中山	十分な照明を用いた徒歩による目視検査
通常全般検査Ⅱ	4号線 日吉～中山	前回実施した通常全般検査Ⅰの結果に基づき、必要な箇所の詳細な目視及び打音検査

※全般検査計画表

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	2年契約		2年契約		2年契約		2年契約		2年契約	
■通常全般検査Ⅰ										
1号線(関内～湘南台間)		●		●		●		●		●
3号線(あざみ野～関内間)	●		●		●		●		●	
4号線(中山～日吉間)	●		●		●		●		●	
■特別全般検査										
1号線(関内～湘南台間)										
3号線(あざみ野～関内間)										
4号線(中山～日吉間)							●	●		
■通常全般検査Ⅱ										
1号線(関内～湘南台間)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
3号線(あざみ野～関内間)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
4号線(中山～日吉間)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

(2 前年度から変更・見直した点)

- 契約実績を反映

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

- 鉄道構築物等維持管理標準(国土交通省鉄道局)

(4 年次表)

	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総額
事業費	16,500	11,000				166,176
債務負担設定	11,000					79,549

令和7年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款：02 高速鉄道事業費	項：01 営業費用	目：10 線路保存費	所属：施設課
節・細節：32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者名：西村、近藤、山田

(単位：千円)

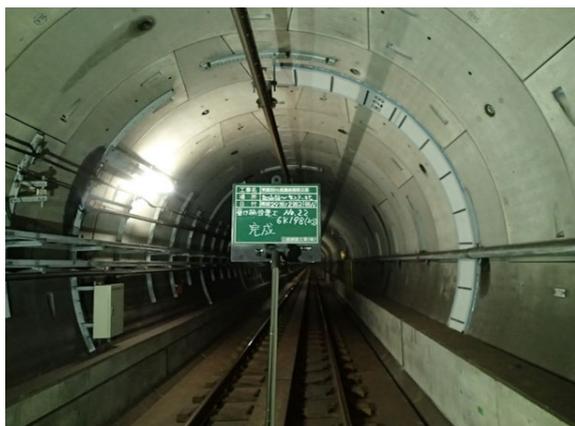
【 事 業 内 容 】	7年度予算額
2 漏水補修工事	

(1 事業目的・内容)

土木構造物や軌道構造物の劣化因子となる漏水の対策として、これまでに受け樋の設置を行ってきましたが、経年劣化による受け樋自体の落下による列車運行への影響を事前に防止する必要があります。

そのため、設置後概ね15年を経過した受け樋を対象として、計画的に更新することとします。

また、新規漏水部については、漏水箇所の区間や位置、漏水量などにより受け樋設置と止水注入を使い分けて対処します。



受け樋設置工



止水注入工

(2 前年度から変更・見直した点)

令和7年度予算額は、令和6年度契約及び令和7年度契約の漏水補修工事の支払いの合計額としています。

令和7年度契約の漏水補修工事は、下半期契約予定のため債務負担を設定します。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総 額
事 業 費	7,516					126,772
債務負担設定	13,364					107,336

令和7年度 修繕費 事業計画書

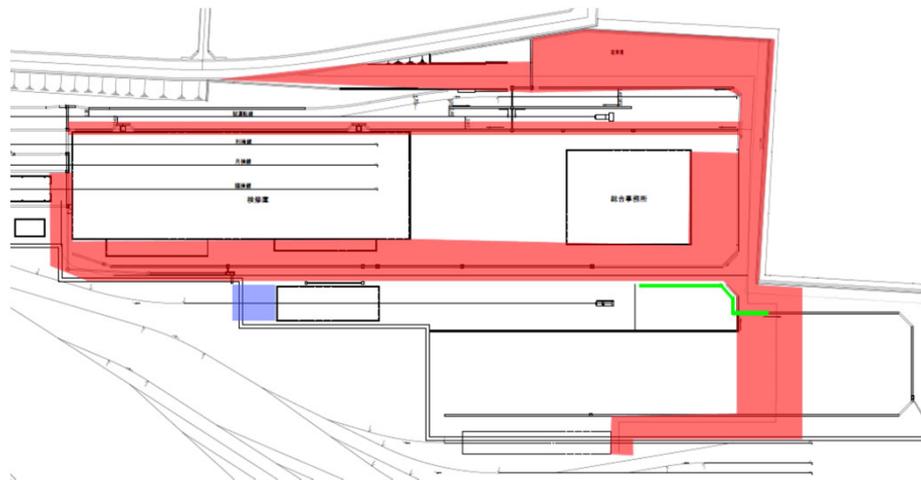
予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者名: 西村、近藤、山田

(単位: 千円)

【事業内容】	7年度予算額
3 川和車両基地敷地内整備	

(1 事業目的・内容)

市営地下鉄4号線開業以来、川和車両基地内では不同沈下が進行し続けています。それによって構内道路や排水溝に不陸が生じ、フォークリフトやアートの安全な通行や、構内の適切な排水が確保されなくなっています。令和5年度に実施した、現状の基地内のGL(グラウンドレベル)やインバート高さの測量及びそれらを適切な勾配に再整備する設計に基づき、施工し、それらの解消を図ります。



赤: 舗装・側溝改修
青: 地盤改良

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総額
事業費	79,200					
債務負担設定	52,800					52,800

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 資産活用課 担当者名: 清水、梅谷、後藤

(単位:千円)

	7年度 A	6年度 B	増△減(A-B)
予算額	11,300	30,312	△ 19,012

<input type="radio"/>	ブルーライン
<input type="radio"/>	グリーンライン
<input type="radio"/>	共通

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
1 高速鉄道事業会計店舗施設等修繕費	1,000
(1 事業目的・内容)	
<p>1 店舗施設等 突発的修繕・漏水対応費 駅や高架下などに設置している店舗等(令和5年9月時点で104店舗)において、各店舗の営業や運営に支障をきたさないよう、修繕費を確保し、突発的に発生する修繕や漏水対応等に備えます。</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 資産活用課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 清水、梅谷、後藤

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
2 新横浜交通ビル建物維持管理・改修工事	10,300

(1 事業目的・内容)

1 突発的修繕対応費

新横浜交通ビル(以下「交通ビル」という。)は、当局と横浜交通開発株式会社で区分所有をしている建物で、現在地上1階から6階部分を外部事業者テナント貸付しています。

交通ビルは、現在当局所有部分が築39年(昭和58年築)、交通開発所有部分が築34年(昭和63年築)を経過しており、経年劣化による設備等の故障や事故により、交通ビルの入居テナントの営業に支障する恐れがあるため、突発的な設備の故障などに対応できるようにします。

工事の施工については、交通ビルの公有財産賃貸借契約に基づき横浜交通開発株式会社がを行い、費用負担については、「建物維持管理・改修工事に関する覚書の一部を変更する覚書」の費用負担割合に基づき負担します。

2 設備更新費

交通ビルの機能維持に必要な定期的な設備更新について、実施します。

① 地下2階から地上7階までの給水水道メーターの更新

各階の給水水道メーターの法定使用期限が2025年度であることから、更新します。

② 屋上防水全面改修

屋上防水について、メーカー推奨耐用年数が10年のところ17年経過しているため、改修します。

③ 屋上冷却塔撤去

平成18年度から稼働していない屋上にある冷却塔を、②屋上防水全面改修に合わせて撤去します。

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課 担当者名: 田中、三宅、佐藤、長谷川、坂田

(単位:千円)

	7年度 A	6年度 B	増△減(A-B)
予算額	1,034,074	642,746	391,328

<input type="radio"/>	ブルーライン
<input type="checkbox"/>	グリーンライン
<input type="checkbox"/>	共通

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額																		
1 材料補充事業(営繕分)	1,227																		
(1 事業目的・内容)																			
ブルーラインでの直営修理作業に必要な材料を補充し、機械設備及び建築施設等の機能を維持します。 【主な補充材料】 漏水対策シート・塗料類・接着剤・点検口・シーリング材・建具部品等																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和7年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,645</td> <td>1,209</td> <td>1,179</td> <td>1,484</td> <td>1,363</td> <td>1,227</td> </tr> <tr> <td>※実績</td> <td>※実績</td> <td>※実績</td> <td>※実績</td> <td>※決算見込</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	1,645	1,209	1,179	1,484	1,363	1,227	※実績	※実績	※実績	※実績	※決算見込	
令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度														
1,645	1,209	1,179	1,484	1,363	1,227														
※実績	※実績	※実績	※実績	※決算見込															
(2 前年度から変更・見直した点)																			
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)																			
<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無																			

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
2 材料補充事業(機械分)	1,987
(1 事業目的・内容)	
ブルーライン駅・車両基地等で発生した設備故障に対し、迅速な復旧作業を行うための直営修理に必要な設備材料を補充し、各設備の機能を回復し、お客様サービスの低下を防止します。 また、消火栓ホースの耐圧試験の代替として、ホースを購入します。 ※購入機材:お客様トイレ用衛生器具類・送風機用Vベルト・制御用電気部品・消火栓ホース等	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	
<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

令和7年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 田中、三宅、佐藤、長谷川、坂田

(単位:千円)

【 事業内容 】	7年度予算額
3 駅施設等建築修繕工事	

(1 事業目的・内容)

【駅施設等建築修繕工事(ゼロ市工事)】

ブルーライン地下鉄各施設(32駅・18変電所・2車両基地)で発生する突発的な故障の緊急修理を行います。

R2	R3	R4	R5	R6	R7
15,337	15,002	13,624	14,476	15,647	
※実績	※実績	※実績	※実績	※予算額	

【駅施設等修理(1件修理)】

ブルーライン地下鉄各施設(32駅・18変電所・2車両基地)で発生する工事発注未済の小規模な修理を行います。

R2	R3	R4	R5	R6	R7
2,466	6,922	4,168	4,210	4,840	12,183
※実績	※実績	※実績	※実績	※予算額	

項 目	R7
駅施設建築修繕工事	
駅施設等修理(1件修理)	12,183
計	

(2 前年度から変更・見直した点)

修繕の工事量が増加傾向にあるため、実情に即した予算で計上しました。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

有
 無

(4 年次表)

	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総 額
事業費	20,487					
債務負担設定						

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 田中、三宅、佐藤、長谷川、坂田

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
4 高所サイン広告枠点検及びサイン等作成設置業務委託	

(1 事業目的・内容)

階段の上部や出入口上屋などの高所に設置している案内サインや広告枠については、落下等した場合には大きな事故につながる恐れがありますが、足場等の設置が必要なことから直営での点検が困難なため、外注にて点検を委託します。

駅構内の案内サインについては、旅客サービス維持を目的とし、記載内容の変更や不良箇所の貼り替え等に速やかに対応するため、案内サインの製作、改修の業務委託を行います。また、エレベーターの優先利用に伴うサインの改修、及び駅構内の公衆電話撤去に伴う触知案内図の改修を行います。

(千円)

		R6	R7
BL	高所点検	13,861	
	製作設置	2,432	
	触知図等改修	0	
小計		16,293	
GL	高所点検	0	
	製作設置	563	
	触知図等改修	0	
小計		563	
合計		16,856	

予算額

(2 前年度から変更・見直した点)

・公衆電話撤去に伴う触知案内図等の全数改修を追加

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

有
 無

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 田中、三宅、佐藤、長谷川、坂田

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額																					
5 漏水受樋取付工事(ゼロ市工事)																						
(1 事業目的・内容)																						
<p>地下鉄の地下躯体や地上高架下部等では、漏水が発生すると接客障害や重要機器類の故障など営業事故に繋がる恐れがあることから、緊急対応として漏水受樋の取付工事を実施します。年度当初に予定数量及び単価を定めた契約を行います。</p>																						
(参考)実績の推移と令和7年度予算要求額 (千円)																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和7年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>14,996</td> <td>12,650</td> <td>12,210</td> <td>18,533</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※実績</td> <td>※実績</td> <td>※実績</td> <td>※決算見込</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	14,996	12,650	12,210	18,533		※実績	※実績	※実績	※決算見込							
令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度																		
14,996	12,650	12,210	18,533																			
※実績	※実績	※実績	※決算見込																			
(2 前年度から変更・見直した点)																						
<p>近年、施設の老朽化や集中豪雨の増加に伴い、漏水対応の件数が増加しています。令和7年度は、件数の増加を踏まえた費用を計上します。</p>																						
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)																						
<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無																						
(4 年次表)																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>6年度予算</th> <th>7年度予算</th> <th>8年度予定</th> <th>9年度予定</th> <th>10年度以降</th> <th>総額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>16,195</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>債務負担設定</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総額	事業費	16,195						債務負担設定						
	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総額																
事業費	16,195																					
債務負担設定																						

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額												
6 縦排水管清掃業務委託													
(1 事業目的・内容)													
<p>ブルーライン地下鉄各施設には、土木構築からの漏水やその他排水(湧水等)を処理するための縦排水管が設置されていますが、当該排水の水質や異物等により管の閉塞が進行した場合、駅施設への漏水等の原因となるだけでなく、溜まり水により異臭・蚊等が発生し、お客様や駅設備に対し影響を及ぼします。このため、特殊清掃機具等を使用した管の詰まり除去や、側溝等の清掃を行うことで、適切な排水機能を維持し、お客様や駅施設への障害の低減を図ります。</p>													
(参考)実績の推移と令和7年度予算要求額 (千円)													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和7年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,700</td> <td>2,700</td> <td>3,014</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※実績</td> <td>※実績</td> <td>※決算見込</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	2,700	2,700	3,014		※実績	※実績	※決算見込	
令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度										
2,700	2,700	3,014											
※実績	※実績	※決算見込											
(2 前年度から変更・見直した点)													
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)													
<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無													

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 田中、三宅、佐藤、長谷川、坂田

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額	
7 駅施設シャッター等保守点検業務委託		
(1 事業目的・内容)		
<p>ブルーライン各施設(32駅・8変電所・2車両基地)の防災シャッター・防火戸・電動トッブライト・排煙窓等は、法令により、特に正常な動作が必要とされており、これらの故障を未然に防ぐ目的から定期的な保守点検を委託により実施します。</p> <p>また、当該出入口に設置されている管理シャッターについても施設開放・閉鎖機能を保持する必要があるため、同様の点検を実施します。</p>		
○数量内訳		
項目	点検回数	令和7年度予定数量
シャッター	年1回	565か所
防水シャッター	年1回	3か所
電動トッブライト	年1回	0か所
防火戸	年1回	86か所
垂れ壁	年1回	100か所
排煙オペレーター	年1回	202か所
(2 前年度から変更・見直した点)		
・危害防止装置用蓄電池の交換周期の見直し:5年に1回(40駅)更新→毎年8駅(5年で40駅)更新		
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)		
<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額		
8 自動ドア保守点検業務委託	2,200		
(1 事業目的・内容)			
<p>ブルーライン27施設70か所の自動ドアについて、正常な動作を確保し、お客様の挟み込みや閉じ込め等のトラブルを未然に防ぐため、保守点検の委託を行います。</p>			
令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
1,702	1,882	2,059	2,200
※実績	※実績	※決算見込	
(2 前年度から変更・見直した点)			
・駅改良工事による点検数量変更			
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)			
<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 田中、三宅、佐藤、長谷川、坂田

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
9 交通局施設保守管理業務委託	
(1 事業目的・内容)	
ブルーライン地下鉄各施設(32駅・18変電所・2車両基地)で発生する突発的な緊急を要する施設修繕、漏水等が発生した場合に迅速に処置を行うため、365日24時間体制でコールセンター業務(電話対応及び現地での一次対応)を行います。	
(2 前年度から変更・見直した点)	
今年度の出勤回数が多かったため、予算を増額した。	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	
<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
10 交通局建築物点検業務委託	
(1 事業目的・内容)	
ブルーライン地下鉄各施設(32駅・2車両基地)において、建築物の点検(3年に1回)を行います。 (建築基準法12条点検を含む。設備点検を除く) 令和7年度は以下の施設の点検を行います。	
湘南台駅、下飯田駅、立場駅、中田駅、踊場駅、戸塚駅、舞岡駅、下永谷駅、上永谷駅、 港南中央駅、上大岡駅、弘明寺駅、新羽車両基地 上大岡駅行政サービスコーナー	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	
<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 田中、三宅、佐藤、長谷川、坂田

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額															
11 駅施設等屋根清掃業務委託																
(1 事業目的・内容)																
<p>本業務は、変電所、基地等の地下鉄施設や地上部駅舎、各駅出入口等の屋上部について清掃を行うものです。この清掃において、当該部分の排水溝等の塵埃・枯葉・ゴミ等を除去することで、建物屋上部の防水機能の保全が図れるだけでなく、排水障害に起因する重要施設内部や接客部分への漏水を軽減し、地下鉄設備の保護や駅機能の確保を図ります。</p> <p>[委託内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋上部、屋根部清掃 ・屋上部、屋根部除草 ・除草部薬剤散布 ・ゴミ等運搬 ・処分 																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和7年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>672</td> <td>573</td> <td>633</td> <td>672</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※実績</td> <td>※実績</td> <td>※実績</td> <td>※決算見込</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	672	573	633	672		※実績	※実績	※実績	※決算見込	
令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度												
672	573	633	672													
※実績	※実績	※実績	※決算見込													
(2 前年度から変更・見直した点)																
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)																
<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無																

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額			
12 建具更新工事				
(1 事業目的・内容)				
<p>建具更新工事は、各駅その他施設に設置している扉や窓について、腐食の進行や老朽化により、修理対応では調整が不可能となった箇所の更新を行うものです。</p>				
【更新履歴】				
年度	該当施設	か所数	金額(千円)	備考
R3	新羽乗務管理所、岸根公園、弘明寺、三ツ沢下町	5	5,016	実績
R4	上永谷基地、上永谷、高島町	5	4,714	実績
R5	港南中央、舞岡、高島町、中川、岸根公園	25※	8,078	実績
R6	花咲中間換気所、沢渡中間換気所、センター北	4	3,934	決算見込
R7	湘南台、横浜、茅ヶ崎変電所、中川	9		予算
※内16か所は錠前の更新				
(2 前年度から変更・見直した点)				
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)				
<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 田中、三宅、佐藤、長谷川、坂田

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
13 昇降機保守委託事業	

(1 事業目的・内容)

ブルーライン各駅等に設置しているエレベーター・エスカレーターを整備要領及び関係法令・規則・条例等に従い保守点検を行い、昇降機の機能を常に良好な状態に維持します。
 なお、昇降機保守点検は、故障発生の際にも即日復旧対応を可能とするフルメンテナンス契約(定期点検のほか補修・緊急対応を含む)とし、お客様へのご不便を軽減させます。

○内訳

エレベーター		エスカレーター	
BL32駅+2基地エレベーター点検保守(廃棄物処理含む)・清掃	80台	BL27駅エスカレーター点検保守・清掃	130台

○契約年表(3か年契約)

	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
関内駅ほか7駅	3年契約			3年契約		
センター南駅ほか9か所	3年契約			3年契約		
下飯田駅ほか3か所	3年契約			3年契約		
阪東橋駅ほか3か所	3年契約			3年契約		
北新横浜駅ほか1駅	3年契約			3年契約		
新羽駅ほか22駅	3年契約			3年契約		
立場駅ほか2駅	3年契約			3年契約		
中川駅	3年契約			3年契約		
エスカレーター・清掃	1年契約	1年契約	1年契約	1年契約	1年契約	1年契約
廃棄物処理				1年契約	1年契約	1年契約

(2 前年度から変更・見直した点)
 廃棄物の処分対応

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

- 有 建築基準法
- 無

(4 年次表)

	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総額
事業費	231,207					
債務負担設定	215,420					

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 田中、三宅、佐藤、長谷川、坂田

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額											
14 排水槽その他清掃業務委託事業												
(1 事業目的・内容)												
ブルーライン各駅等に設置している排水槽・汚水槽・受水槽・中水槽を、整備心得・要領及び関係法令・規則・条例等に従い槽清掃及び保守点検を行い、槽の衛生的環境を良好な状態に維持します。												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>委託件名</th> <th>設備数</th> <th>清掃回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">排水槽清掃その他清掃業務委託</td> <td rowspan="3">59か所</td> <td>排水槽清掃 5か所(1回/年)</td> </tr> <tr> <td>汚水槽清掃 43か所(2~6回/年)</td> </tr> <tr> <td>中水槽清掃 11か所(1回/年・1回/3年)</td> </tr> <tr> <td>受水槽清掃業務委託</td> <td>9か所</td> <td>受水槽清掃 9か所(1回/年)</td> </tr> </tbody> </table>		委託件名	設備数	清掃回数	排水槽清掃その他清掃業務委託	59か所	排水槽清掃 5か所(1回/年)	汚水槽清掃 43か所(2~6回/年)	中水槽清掃 11か所(1回/年・1回/3年)	受水槽清掃業務委託	9か所	受水槽清掃 9か所(1回/年)
委託件名	設備数	清掃回数										
排水槽清掃その他清掃業務委託	59か所	排水槽清掃 5か所(1回/年)										
		汚水槽清掃 43か所(2~6回/年)										
		中水槽清掃 11か所(1回/年・1回/3年)										
受水槽清掃業務委託	9か所	受水槽清掃 9か所(1回/年)										
(2 前年度から変更・見直した点)												
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)												
<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	汚水槽:「建築物における衛生的環境の確保に関する法律施行規則の一部を改正する省令の施行について」 受水槽:「建築物における衛生的環境の確保に関する法律施行規則の一部を改正する省令の施行について」、 「水道法施行規則」、「横浜市簡易専用水道及び小規模受水槽水道における安全で衛生的飲料水の確保に関する条例施行規則」 浄化槽:「浄化槽法」											

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額														
15 高速鉄道機械設備等保守委託事業	78,626														
(1 事業目的・内容)															
ブルーライン各駅等に設置している換気・空調設備、給排水給湯等について、定期保守点検を実施し、各設備の機能を常に良好かつ適法状態に維持管理します。															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>設備種別</th> <th>か所数</th> <th>主な設備及び点検周期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">空調設備</td> <td rowspan="3">34か所</td> <td>居室系 年2~4回</td> </tr> <tr> <td>券売機室系 年4回</td> </tr> <tr> <td>駅冷房 年4回+冷凍機運転監視</td> </tr> <tr> <td>換気設備</td> <td>34か所</td> <td>送排風機 年2~3回 フィルター 年1回(交換・収集運搬・処分)</td> </tr> <tr> <td>給排水・給湯設備</td> <td>35か所</td> <td>電気温水器、排水ポンプ 年1~2回</td> </tr> </tbody> </table>		設備種別	か所数	主な設備及び点検周期	空調設備	34か所	居室系 年2~4回	券売機室系 年4回	駅冷房 年4回+冷凍機運転監視	換気設備	34か所	送排風機 年2~3回 フィルター 年1回(交換・収集運搬・処分)	給排水・給湯設備	35か所	電気温水器、排水ポンプ 年1~2回
設備種別	か所数	主な設備及び点検周期													
空調設備	34か所	居室系 年2~4回													
		券売機室系 年4回													
		駅冷房 年4回+冷凍機運転監視													
換気設備	34か所	送排風機 年2~3回 フィルター 年1回(交換・収集運搬・処分)													
給排水・給湯設備	35か所	電気温水器、排水ポンプ 年1~2回													
(2 前年度から変更・見直した点)															
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)															
<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無															

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 田中、三宅、佐藤、長谷川、坂田

(単位:千円)

【事業内容】		7年度予算額
16 防災設備保守委託事業		
(1 事業目的・内容)		
ブルーライン各駅等に設置している屋内消火栓・スプリンクラー・排煙等を整備心得・要領及び関係法令・規則・条例等に従い保守点検を行い、防災設備の機能を常に良好な状態を保ち、万一の火災が発生した場合、確実に作動するよう維持します。		
●内訳		
項目	点検内容	点検頻度 箇所
防災設備	屋内外消火栓、スプリンクラー、連結送水管、消火器、泡消火、CO2消火、粉末消火、排煙点検	半年 34か所
	連動試験、各種放水試験	1年
	消火栓ホース・連結送水管の耐圧試験	3年
消火栓ホースの収集運搬	屋内・屋外消火栓ホースの収集運搬処分	- 3~4か所
(2 前年度から変更・見直した点)		
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)		
<input checked="" type="checkbox"/> 有 消防法 <input type="checkbox"/> 無		

(単位:千円)

【事業内容】		7年度予算額
17 排水ポンプほか重要設備保守委託事業		
(1 事業目的・内容)		
ブルーライン各駅及び車両基地に設置している、トンネル排水設備や信号機器室空調機等、列車運行に支障する恐れのある重要設備の機能を常時良好な状態に維持管理し、地下鉄の定時運行を確保します。		
○内訳		
設備種別	設備数	主な設備及び点検周期
重要設備	46か所	トンネル排水・汚水・雑排水ポンプ 年2回、月1回 信号機器室系空調機 年4回
(2 前年度から変更・見直した点)		
・新横浜駅第1汚水ポンプ室中和消臭器の追加		
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)		
<input checked="" type="checkbox"/> 有 厚生労働省令「建築物における衛生的環境の維持管理について」 <input type="checkbox"/> 無		

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 田中、三宅、佐藤、長谷川、坂田

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
18 除害施設保守委託事業	17,533

(1 事業目的・内容)

市営地下鉄車両基地に設置されている除害施設(廃液処理装置)であり、工場内排水を横浜市下水道条例の水質基準に適合させるとともに、当該施設の機能維持を十分に発揮させるため保守点検を行います。

委託件名

- 1 除害施設保守点検業務委託
- 2 除害施設廃液水槽清掃業務委託
- 3 除害施設等汚泥処分業務委託

設置場所

上永谷車両基地修繕工場、上永谷車両基地検車区、新羽車両基地
 上永谷車両基地修繕工場、上永谷車両基地検車区、新羽車両基地
 上永谷車両基地修繕工場、上永谷車両基地検車区、新羽車両基地

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

有
 無

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 田中、三宅、佐藤、長谷川、坂田

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
19 風水害対策設備保守委託事業	

(1 事業目的・内容)

(保守点検)

ブルーライン各駅等に設置している特殊設備ほかその他設備を整備心得・要領及び関係法令・規則・条例等に従い保守点検を行い各設備の機能を常に良好な状態に維持します。

保守点検及び修理委託内訳

	設備数	主な設備及び点検周期
浸水防止機保守点検	4 4 か所	上大岡から吉野町間通風口 年 1 回
鶴見川防水扉保守点検	2 か所	新横浜から北新横浜間 4 門 年 2 回
気象観測装置保守点検	4 駅	地震計、風向風速計、雨量計 年 1 回

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
浸水防止機保守点検	←	←	←			
鶴見川防水扉保守点検		←	←	←		
気象観測装置保守点検			←	←	←	

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

有
 無

(4 年次表)

	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総額
事業費	9,888					39,388
債務負担設定	5,250					19,950

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
20 修繕作業費	126,946

(1 事業目的・内容)

ブルーライン各駅等に設置しているポンプ類や空調機の故障、またお客さまトイレ等で発生した排水詰りを迅速に解消するための修繕作業を実施し、お客さまサービスの低下を最低限に防止します。

主な修繕内容

- ・空調機関係: 電装部品類、Vベルト、パッキン等の磨耗部材の交換
- ・送風機関係: Vベルト、ベアリング等の磨耗部材の交換
- ・給排水関係: お客さまトイレ便器等の排水詰まりの復旧・衛生器具の交換・汚水ポンプの分解修理

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

有
 無

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 田中、三宅、佐藤、長谷川、坂田

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
21 防災設備改修工事	16,800

(1 事業目的・内容)

駅には、各所で発生した火災の延焼を防止するための防火区画が設定されています。その防火区画壁または床を貫通する換気等のダクトには、防火ダンパーを設置することが法令上規定されています。防火ダンパーの多くは、開業当初から設置されているもので定期点検時に調整や応急措置を行ってきましたが、著しい錆の発生が見られ、ダンパー軸が固着している箇所や完全な遮閉ができない箇所があります。よって、防火ダンパー本体の改修工事を行い、万一の火災発生時に延焼の拡大にならないよう安全を確保します。

防火ダンパー更新計画

駅名	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考
BL 設計	-	中田 舞岡	-	
BL 工事	立場 下飯田 湘南台	岸根公園 三ツ沢下町 横浜		

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

有
 無

(4 年次表)

	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総額
事業費	14,259	16,800				31,059
債務負担設定	12,258					12,258

令和7年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 田中、三宅、佐藤、長谷川、坂田

(単位:千円)

【 事業内容 】	7年度予算額
22 センター南駅・最戸変電所外壁補修	

(1 事業目的・内容)

センター南駅の外壁補修工事を平成26年度に行ってから11年経過しているため、外壁の調査及び補修を行います。また、ホームで鳩の飛来によりお客様への影響が生じているため、鳩除け対策を行います。
また、下飯田変電所の給排気用ガラリが腐食しているための更新と、最戸変電所の外壁が劣化しているため補修及び外壁補修に伴う建具の更新工事の設計を行います。

	R7	R8	R9
センター南駅 工事	R7~R8 工事		
下飯田・最戸変電所 設計	R7設計		
下飯田・最戸変電所 工事		R8 工事	

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

- 有
 無

(4 年次表)

	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総 額
事業費						
債務負担設定						

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 田中、三宅、佐藤、長谷川、坂田

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
23 鳥害対策工事	

(1 事業目的・内容)

現在、地上駅のホーム階において、屋根架構に鳩が滞在しホームや軌道に糞が落ちるなど、鳥害が深刻化しています。そのため、ホーム屋根架構に防鳥ネットを設置するなど、対策工事を行います。

(単位:千円)

工種	R7	R8	計
	設計 (センター北駅・仲町台駅)		
		工事 (センター北駅・仲町台駅)	
工事			
センター北駅			
仲町台駅			
計			

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

有
 無

(4 年次表)

	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総額
事業費						
債務負担設定						

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課 担当者名: 田中、三宅、佐藤、長谷川、坂田

(単位:千円)

	7年度 A	6年度 B	増△減(A-B)
予算額	276,321	197,027	79,294

<input type="checkbox"/>	ブルーライン
<input checked="" type="checkbox"/>	グリーンライン
<input type="checkbox"/>	共通

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額																		
1 材料補充事業(営繕分)	109																		
(1 事業目的・内容)																			
<p>グリーンラインでの直営修理作業に必要な材料の補充をし、機械設備及び建築施設等の機能を維持します。</p> <p>【主な補充材料】 漏水対策シート・塗料類・接着剤・点検口・シーリング材・建具部品等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和7年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>169</td> <td>188</td> <td>186</td> <td>182</td> <td>155</td> <td>109</td> </tr> <tr> <td>※実績</td> <td>※実績</td> <td>※実績</td> <td>※実績</td> <td>※決算見込</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	169	188	186	182	155	109	※実績	※実績	※実績	※実績	※決算見込	
令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度														
169	188	186	182	155	109														
※実績	※実績	※実績	※実績	※決算見込															
(2 前年度から変更・見直した点)																			
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)																			
<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無																			

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額												
2 材料補充事業(機械分)	103												
(1 事業目的・内容)													
<p>グリーンライン駅・車両基地等で発生した設備故障に対し、迅速な復旧作業を行うための直営修理に必要な設備材料を補充し、各設備の機能を回復し、お客様サービスの低下を防止します。</p> <p>※購入機材:お客様トイレ用衛生器具類・送風機用Vベルト・制御用電気部品等</p> <p>各年度実績表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和7年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0</td> <td>147</td> <td>105</td> <td>103</td> </tr> <tr> <td>※実績</td> <td>※実績</td> <td>※決算見込</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	0	147	105	103	※実績	※実績	※決算見込	
令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度										
0	147	105	103										
※実績	※実績	※決算見込											
(2 前年度から変更・見直した点)													
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)													
<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無													

令和7年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課	
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 田中、三宅、佐藤、長谷川、坂田	

(単位: 千円)

【 事 業 内 容 】	7年度予算額
3 駅施設等建築修繕工事	

(1 事業目的・内容)

【駅施設等建築修繕工事(ゼロ市工事)】

グリーンライン地下鉄各施設(10駅・3変電所・1車両基地)で発生する突発的な故障の緊急修理を行います。

R2	R3	R4	R5	R6	R7
3,881	3,247	1,667	11,187	5,869	
※実績	※実績	※実績	※実績	※予算額	

【駅施設等修理(1件修理)】

グリーンライン地下鉄各施設(10駅・3変電所・1車両基地)で発生する工事発注未済の小規模な修理を行います。

R2	R3	R4	R5	R6	R7
304	587	968	1,467	3,472	4,898
※実績	※実績	※実績	※実績	※予算額	

項 目	R7
駅施設等建築修繕工事	
駅施設等修理(1件修理)	4,898
計	

(2 前年度から変更・見直した点)

修繕の工事量が増加傾向にあるため、実情に即した予算で計上しました。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

有
 無

(4 年次表)

	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総 額
事業費	9,341					
債務負担設定						

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 田中、三宅、佐藤、長谷川、坂田

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
4 高所サイン広告枠点検及びサイン等作成設置業務委託	

(1 事業目的・内容)

階段の上部や出入口上屋などの高所に設置している案内サインや広告枠については、落下等した場合には大きな事故につながるおそれがありますが、足場等の設置が必要なことから直営での点検が困難なため、外注にて点検を委託します。

駅構内の案内サインについては、旅客サービス維持を目的とし、記載内容の変更や不良箇所の貼り替え等に速やかに対応するため、案内サインの製作、改修の業務委託を行います。また、エレベーターの優先利用に伴うサインの改修、及び駅構内の公衆電話撤去に伴う触知案内図の改修を行います。

(千円)

		R6	R7
BL	高所点検	13,861	
	製作設置	2,432	
	触知図等改修	0	
小計		16,293	
GL	高所点検	0	
	製作設置	563	
	触知図等改修	0	
小計		563	
合計		16,856	

予算額

(2 前年度から変更・見直した点)

・公衆電話撤去に伴う触知図等の全数改修を追加

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

有
 無

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 田中、三宅、佐藤、長谷川、坂田

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
5 漏水受樋取付工事(ゼロ市工事)	

(1 事業目的・内容)

地下鉄の地下躯体や地上高架下部等では、漏水が発生すると接客障害や重要機器類の故障など営業事故に繋がる恐れがあることから、緊急対応として漏水受樋の取付工事を実施します。年度当初に予定数量及び単価を定めた契約を行います。

(参考)実績の推移と令和7年度予算要求額

(千円)

令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
3,957	5,281	4,312	11,583	
※実績	※実績	※実績	※決算見込	

(2 前年度から変更・見直した点)

近年、施設の老朽化や集中豪雨の増加に伴い、漏水対応の件数が増加しています。令和7年度は、実績を踏まえた費用を計上します。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

有
 無

(4 年次表)

	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総額
事業費	10,958					
債務負担設定						

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
6 縦排水管清掃業務委託	

(1 事業目的・内容)

グリーンライン地下鉄各施設には、土木構築からの漏水やその他排水(湧水等)を処理するための縦排水管が設置されていますが、当該排水の水質や異物等により管の閉塞が進行した場合、駅施設への漏水等の原因となるだけでなく、溜まり水により異臭・蚊等が発生し、お客様や駅設備に対し影響を及ぼします。

このため、特殊清掃機具等を使用した管の詰まり除去や、側溝等の清掃を行うことで、適切な排水機能を維持し、お客様や駅施設への障害の低減を図ります。

(千円)

令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
1,764	2,005	1,969	
※実績	※実績	※決算見込	

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

有
 無

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 田中、三宅、佐藤、長谷川、坂田

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額	
7 駅施設シャッター等保守点検業務委託		
(1 事業目的・内容)		
<p>グリーンライン各施設(8駅・1変電所・1車両基地)の防災シャッター・防火戸・電動トップライト・排煙窓等は、法令により、特に正常な動作が必要とされており、これらの故障を未然に防ぐ目的から定期的な保守点検を委託により実施します。</p> <p>また、当該出入口に設置されている管理シャッターについても施設開放・閉鎖機能を保持する必要があるため、同様の点検を実施します。</p>		
○数量内訳		
項目	点検回数	令和7年度予定数量
シャッター	年1回	152か所
電動トップライト	年1回	2か所
防火戸	年1回	22か所
垂れ壁	年1回	12か所
排煙オペレーター	年1回	62か所
(2 前年度から変更・見直した点)		
・危害防止用蓄電池(5年に1度更新)が昨年度対象であったため、昨年度から減額		
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)		
<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額		
8 自動ドア保守点検業務委託	770		
(1 事業目的・内容)			
<p>グリーンライン10施設23か所の自動ドアについて、正常な動作を確保し、お客様の挟み込みや閉じ込め等のトラブルを未然に防ぐため、保守点検の委託を行います。</p>			
令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
714	647	692	770
※実績	※実績	※決算見込	
(2 前年度から変更・見直した点)			
・駅改良工事による点検数量変更			
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)			
<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 田中、三宅、佐藤、長谷川、坂田

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
9 交通局施設保守管理業務委託	
<p>(1 事業目的・内容) グリーンライン地下鉄各施設(10駅・1車両基地・3変電所)で突発的な緊急を要する施設修繕、漏水等が発生した場合に迅速に処置を行うため、365日24時間体制でコールセンター業務(電話対応及び現地での一次対応)を行います。</p> <p>(2 前年度から変更・見直した点) 今年度の出動回数が多かったため、予算を増額した。</p> <p>(3 根拠法令・規程、現場の意見等)</p> <p><input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無</p>	

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
10 交通局建築物点検業務委託	
<p>(1 事業目的・内容)</p> <p>グリーンライン地下鉄各施設(10駅・1車両基地)において、建築物の点検(3年に1回)を行います。 (建築基準法12条点検を含む。設備点検を除く) 令和7年度は以下の施設の点検を行います。</p> <p>日吉本町駅、日吉駅</p> <p>(2 前年度から変更・見直した点)</p> <p>(3 根拠法令・規程、現場の意見等)</p> <p><input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無</p>	

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 田中、三宅、佐藤、長谷川、坂田

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
11 駅施設等屋根清掃業務委託	

(1 事業目的・内容)

本業務は、変電所、基地等の地下鉄施設や地上部駅舎、各駅出入口等の屋上部について清掃を行うものです。この清掃において、当該部分の排水溝等の塵埃・枯葉・ゴミ等を除去することで、建物屋上部の防水機能の保全が図れるだけでなく、排水障害に起因する重要施設内部や接客部分への漏水を軽減し、地下鉄設備の保護や駅機能の確保を図ります。

[委託内容]

- ・屋上部、屋根部清掃
- ・屋上部、屋根部除草
- ・除草部薬剤散布
- ・ゴミ等運搬 ・処分

令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
173	44	60	96	
※実績	※実績	※実績	※決算見込	

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

- 有
 無

令和7年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課	
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 田中、三宅、佐藤、長谷川、坂田	

(単位:千円)

【 事業内容 】	7年度予算額
12 昇降機保守委託事業	

(1 事業目的・内容)

グリーンライン各駅等に設置しているエレベーター・エスカレーターを整備要領及び関係法令・規則・条例等に従い保守点検を行い、昇降機の機能を常に良好な状態に維持します。なお、昇降機保守点検は、故障発生の際にも即日復旧対応を可能とするフルメンテナンス契約(定期点検のほか補修・緊急対応を含む)とし、お客様へのご不便を軽減させます。

○内訳

エレベーター		エスカレーター	
項目	台数	項目	台数
GL10駅エレベーター一点検保守	21	GL10駅エスカレーター一点検保守・清掃	46

○契約年表

	5年度	6年度	7年度	8年度
新羽駅ほか22駅	3年契約			3年契約
エスカレーター清掃	1年契約	1年契約	1年契約	1年契約
廃棄物処理	1年契約	1年契約	1年契約	1年契約

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

- 有 建築基準法
 無

(4 年次表)

	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総 額
事業費	80,938					
債務負担設定						

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 田中、三宅、佐藤、長谷川、坂田

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
13 排水槽その他清掃業務委託事業	

(1 事業目的・内容)

グリーンライン各駅等に設置している排水槽・汚水槽・受水槽・中水槽を、整備心得・要領及び関係法令・規則・条例等に従い槽清掃及び保守点検を行い、槽の衛生的環境を良好な状態に維持します。

内訳

委託件名	設備数	清掃回数
排水槽清掃その他清掃業務委託	10か所	汚水槽清掃 10か所(1回/年)
受水槽清掃業務委託	2か所	受水槽清掃 2か所(1回/年)

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

- 有 汚水槽:「建築物における衛生的環境の確保に関する法律施行規則の一部を改正する省令の施行について」
 無 受水槽:「建築物における衛生的環境の確保に関する法律施行規則の一部を改正する省令の施行について」、
「水道法施行規則」、「横浜市簡易専用水道及び小規模受水槽水道における安全で衛生的飲料水の確保に関する条例施行規則」

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
14 高速鉄道機械設備等保守委託事業	15,873

(1 事業目的・内容)

グリーンライン各駅等に設置している換気・空調設備、給排水給湯等について、定期保守点検を実施し、各設備の機能を常に良好かつ適法な状態に維持管理します。

○内訳

設備種別	か所数	主な設備及び点検周期
空調設備	11か所	居室系 年2~4回 券売機室系 年4回 駅冷房 年2回+冷凍機運転監視
換気設備	11か所	送排風機 年2~3回、フィルター 年1回
給排水・給湯設備	9か所	電気温水器、排水ポンプ 年1~2回

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

- 有
 無

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 田中、三宅、佐藤、長谷川、坂田

(単位:千円)

【事業内容】		7年度予算額
15 防災設備保守委託事業		
(1 事業目的・内容)		
グリーンライン各駅等に設置している屋内消火栓・スプリンクラー・排煙等を整備心得・要領及び関係法令・規則・条例等に従い保守点検を行い、防災設備の機能を常に良好な状態を保ち、万一の火災が発生した場合、確実に作動するよう維持します。		
●内訳		
項目	点検内容	点検頻度 箇所
防災設備	屋内外消火栓、スプリンクラー、連結送水管、消火器、泡消火、CO2消火、粉末消火、排煙点検	半年 9か所
	連動試験、各種放水試験	1年
	消火栓ホース・連結送水管の耐圧試験	3年
(2 前年度から変更・見直した点)		
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)		
<input checked="" type="checkbox"/> 有 消防法 <input type="checkbox"/> 無		

(単位:千円)

【事業内容】		7年度予算額
16 排水ポンプほか重要設備保守委託事業		
(1 事業目的・内容)		
グリーンライン各駅及び車両基地に設置している、トンネル排水設備や信号機器室空調機等、列車運行に支障する恐れのある重要設備の機能を常時良好な状態に維持管理し、地下鉄の定時運行を確保します。		
○内訳		
設備種別	設備数	主な設備及び点検周期
重要設備	11か所	トンネル排水・汚水・雑排水ポンプ 年2回、月1回 信号機器室系空調機 年4回
(2 前年度から変更・見直した点)		
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)		
<input checked="" type="checkbox"/> 有 厚生労働省令「建築物における衛生的環境の維持管理について」 <input type="checkbox"/> 無		

令和7年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者名: 田中、三宅、佐藤、長谷川、坂田

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
17 除害施設保守委託事業	4,383

(1 事業目的・内容)

市営地下鉄車両基地に設置されている除害施設(廃液処理装置)であり、工場内排水を横浜市下水道条例の水質基準に適合させるとともに、当該施設の機能維持を十分に発揮させるため保守点検を行います。

委託件名

- | | |
|------------------|--------|
| 1 除害施設保守点検業務委託 | 川和車両基地 |
| 2 除害施設廃液水槽清掃業務委託 | 川和車両基地 |
| 3 除害施設等汚泥処分業務委託 | 川和車両基地 |

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

- 有
 無

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
18 風水害対策設備保守委託事業	

(1 事業目的・内容)

(保守点検)

グリーンライン各駅等に設置している特殊設備ほかその他設備を整備心得・要領及び関係法令・規則・条例等に従い保守点検を行い各設備の機能を常に良好な状態に維持します。

保守点検及び修理委託内訳

	設備数	主な設備及び点検周期
気象観測装置保守点検 (3年契約)※前回 令和4年度契約	1 駅	地震計、風向風速計、雨量計 年1回

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

- 有
 無

(4 年次表)

	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総 額
事業費	1,146					5,746
債務負担設定						

令和7年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款：02 高速鉄道事業費	項：01 営業費用	目：10 線路保存費	所属：建築課
節・細節：33 建物修繕費			担当者名：田中、三宅、佐藤、長谷川、坂田

【事業内容】	7年度予算額
19 修繕作業費	34,162

(1 事業目的・内容)

グリーンライン各駅等に設置しているポンプ類や空調機の故障、またお客さまトイレ等で発生した排水詰りを迅速に解消するための修繕作業を実施し、お客さまサービスの低下を最低限に防止します。

主な修繕内容

- ・空調機関係：電装部品類、Vベルト、パッキン等の磨耗部材の交換
- ・送風機関係：Vベルト、ベアリング等の磨耗部材の交換
- ・給排水関係：お客さまトイレ便器等の排水詰まりの復旧・衛生器具の交換・汚水ポンプの分解修理

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

有
 無

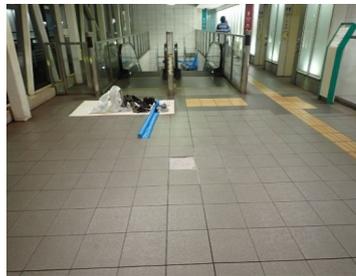
(単位：千円)

【事業内容】	7年度予算額
20 東山田駅タイル浮き修繕工事	

(1 事業目的・内容)

東山田駅コンコースの壁面タイルについて、撤去・張替えを行います。また、ひび割れ・段差ができた床タイルを補修します。





(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

有
 無

(4 年次表)

	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総 額
事業費	4,200					
債務負担設定						

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 39 その他修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 上永谷保守管理所 担当者名: 笠原

(単位:千円)

	7年度 A	6年度 B	増△減(A-B)
予算額	387	315	72

<input type="radio"/>	ブルーライン
<input type="radio"/>	グリーンライン
<input type="radio"/>	共通

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
1 上永谷施設区庁用車 車検・法定点検	170
(1 事業目的・内容) <p>応急車及び庁用車の法令に基づく車両検査を行うものです。 ・国土交通省令に基づく点検 車検及び法定点検 2台(応急車1台・庁用車1台)</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
2 上永谷施設区庁用車 修理費	200
(1 事業目的・内容) <p>庁用車を修理する費用。</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
3 上永谷施設区洗濯機乾燥機 修理費	17
(1 事業目的・内容) <p>3～5年使用している洗濯機乾燥機の故障時に修理する費用。 洗濯機1台</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和7年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 39 その他修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 新羽保守管理所 担当者名: 齋藤

(単位:千円)

	7年度 A	6年度 B	増△減(A-B)
予 算 額		1,171	

<input type="radio"/>	ブルーライン
<input type="radio"/>	グリーンライン
<input type="radio"/>	共通

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	7年度予算額																																				
1 自動車点検整備(施設区)	624																																				
(1 事業目的・内容) 応急車の法令に基づく車両検査を行うものです。 国土交通省令に基づく点検 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>車 名</th> <th>車検周期</th> <th>6ヶ月点検</th> <th>12ヶ月点検</th> <th>車検</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ライトバン【新車】</td> <td>2年</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>キャラバン 800つ19</td> <td>1年</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高所作業車 800そ5798</td> <td>2年</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高所作業車クレーン部 デュトロ</td> <td>毎年</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">合 計</td> <td>624</td> </tr> </tbody> </table>		車 名	車検周期	6ヶ月点検	12ヶ月点検	車検	計	ライトバン【新車】	2年					キャラバン 800つ19	1年					高所作業車 800そ5798	2年					高所作業車クレーン部 デュトロ	毎年					合 計					624
車 名	車検周期	6ヶ月点検	12ヶ月点検	車検	計																																
ライトバン【新車】	2年																																				
キャラバン 800つ19	1年																																				
高所作業車 800そ5798	2年																																				
高所作業車クレーン部 デュトロ	毎年																																				
合 計					624																																
(2 前年度から変更・見直した点) なし																																					
(3 根拠法令・規程、現場の意見等) 国土交通省令に基づく点検																																					

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	7年度予算額				
2 自動車修理(施設区)	50				
(1 事業目的・内容) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>自動車修理</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自動車修理</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table>		自動車修理	計	自動車修理	50
自動車修理	計				
自動車修理	50				
(2 前年度から変更・見直した点) なし					
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)					

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	7年度予算額				
3 ミニ地下鉄修理	48				
(1 事業目的・内容) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>ミニ地下鉄修理</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ミニ地下鉄修理</td> <td>48</td> </tr> </tbody> </table>		ミニ地下鉄修理	計	ミニ地下鉄修理	48
ミニ地下鉄修理	計				
ミニ地下鉄修理	48				
(2 前年度から変更・見直した点) なし					
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)					

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 新羽保守管理所
節・細節: 39 その他修繕費			担当者名: 齋藤

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
4 衣類乾燥機、洗濯機の修理(施設区)	10
(1 事業目的・内容)	
衣類乾燥機、全自動洗濯機等の修理	計
衣類乾燥機、全自動洗濯機等の修理 随時	10
(2 前年度から変更・見直した点) なし	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
5 アセチレンボンベ、酸素ボンベ点検・充填	
(1 事業目的・内容) レール交換等の保守作業でガス切断を行うために必要なアセチレンボンベと酸素ボンベの点検・充填を行うものです。	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等) ボンベの耐圧検査期限は3年のため点検は適宜行わなければならない	

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額																														
6 自動車点検整備(設備区)	366																														
(1 事業目的・内容) 応急車の法令に基づく車両検査を行うものです。 国土交通省令に基づく点検																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>車名</th> <th>車検周期</th> <th>6ヶ月点検</th> <th>12ヶ月点検</th> <th>車検</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エブリイ 480て9602</td> <td>2年</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>キャラバン 400ふ4335</td> <td>1年</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ボンゴ 400ほ1572</td> <td>1年</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="5">合 計</td> <td>366</td> </tr> </tbody> </table>	車名	車検周期	6ヶ月点検	12ヶ月点検	車検	計	エブリイ 480て9602	2年					キャラバン 400ふ4335	1年					ボンゴ 400ほ1572	1年					合 計					366	
車名	車検周期	6ヶ月点検	12ヶ月点検	車検	計																										
エブリイ 480て9602	2年																														
キャラバン 400ふ4335	1年																														
ボンゴ 400ほ1572	1年																														
合 計					366																										
(2 前年度から変更・見直した点) なし																															
(3 根拠法令・規程、現場の意見等) 国土交通省令に基づく点検																															

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 新羽保守管理所
節・細節: 39 その他修繕費			担当者名: 齋藤

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額						
7 自動車修理(設備区)	80						
(1 事業目的・内容)							
<table border="1"> <tr> <td>自動車修理</td> <td></td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>自動車修理</td> <td>随時</td> <td>80</td> </tr> </table>	自動車修理		計	自動車修理	随時	80	
自動車修理		計					
自動車修理	随時	80					
(2 前年度から変更・見直した点) なし							
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)							

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額						
8 機器類修理	95						
(1 事業目的・内容)							
<table border="1"> <tr> <td>機器類修理</td> <td></td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>酸素欠乏等の危険個所測定器の校正</td> <td>随時</td> <td>95</td> </tr> </table>	機器類修理		計	酸素欠乏等の危険個所測定器の校正	随時	95	
機器類修理		計					
酸素欠乏等の危険個所測定器の校正	随時	95					
(2 前年度から変更・見直した点) なし							
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)							

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額						
9 衣類乾燥機、洗濯機等の修理(設備区)	10						
(1 事業目的・内容)							
<table border="1"> <tr> <td>衣類乾燥機、全自動洗濯機等の修理</td> <td></td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>衣類乾燥機、全自動洗濯機等の修理</td> <td>随時</td> <td>10</td> </tr> </table>	衣類乾燥機、全自動洗濯機等の修理		計	衣類乾燥機、全自動洗濯機等の修理	随時	10	
衣類乾燥機、全自動洗濯機等の修理		計					
衣類乾燥機、全自動洗濯機等の修理	随時	10					
(2 前年度から変更・見直した点) なし							
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)							

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 39 その他修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 川和保守管理所 担当者名: 永田・高野

(単位:千円)

	7年度 A	6年度 B	増△減(A-B)
予算額	600	580	20

<input type="checkbox"/>	ブルーライン
<input checked="" type="checkbox"/>	グリーンライン
<input type="checkbox"/>	共通

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
1 自動車点検整備・修理	500
(1 事業目的・内容)	
庁用車について、法令に基づく車両検査や法定点検の実施及び故障修理に必要な費用 非常用発煙筒の更新とタイヤ交換 エブリイ車検該当外年 保有庁用車 ・アトラス(800そ7025) ・キャラバン(400み1270) ・エブリイ(480そ707)	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
2 その他修理費	100
(1 事業目的・内容)	
洗濯機や乾燥機の故障等対応	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和7年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 39 その他修繕費			担当者名: 岡田、佐藤

(単位:千円)

	7年度 A	6年度 B	増△減(A-B)
予 算 額		101,580	

<input type="radio"/>	ブルーライン
<input type="radio"/>	グリーンライン
<input type="radio"/>	共通

(単位:千円)

【 事業内容 】	7年度予算額
1 工事用車両点検整備等	101,075

(1 事業目的・内容)

工事用車両の性能低下等は、重大な事故の原因となるほか、運転阻害を発生させる原因となるため、点検整備を行います。

- ・工事用車両分解整備(オーバーホール):原則6年周期
 - ・保守用車両修理及び改造:15t口及び作業台車の高圧ホース劣化による交換
 - ・工事用車両年次点検整備(乙検):年1回
 - ・工事用車両ブレーキ調整:制輪子のストロークが規定値以下に摩耗後、随時交換
 - ・工事用車両修理:突発的な故障時の修理に対応
 - ・工事用車両クレーン自主点検:O型モーターカーのクレーンの自主点検
- 積算(単価及び数量は実績による)

オーバーホールは以下の予定表に従い行う。

OH:オーバーホール(分解整備)数字はその車両のオーバーホールの通算回数(○数字は前回OHから経過年数)

種別	型番	R6までの使用年数	R5	R6	R7	R8	R9	R10
モーターカー A型	A-6	33年				廃車予定		
	A-7	33年			廃車予定			
	A-8	33年		廃車予定				
	A-10	-年	納車予定	②	③	④	⑤	OH1
	A-11	-年		納車予定	②	③	④	⑤
	A-12	-年			納車予定	②	③	④
モーターカー C型	C-5	18年	⑥	OH3				更新予定
	C-7	14年	①	②	③	④	⑤	OH3
	C-8	13年	③	④	⑤	OH2	①	②
	C-9	11年	⑤	OH2	①	②	③	④
	C-10	7年	OH1	①	②	③	OH2	①
	C-11	7年	OH1	①	②	③	OH2	①
	C-12	4年	④	⑤	OH1	①	②	③
	C-13	4年	④	⑤	OH1	①	②	③
	作業台車	No.7	14年			OH2		
No.8		11年				OH2		
No.9		9年					OH2	
No.10		8年						
No.11		6年						
No.12		6年						
No.13		3年						
軌道清掃車(温水洗浄)	No.3	4年	③	④	⑤	OH1	①	②
道床清掃車	No.3	7年	OH1	①	②	③	④	⑤
タンクトロ	D-10,11,12	27年						
レール運搬車	TR-4,5,6	10年						
軌道検測車	B-Track	10年	③	④	⑤	OH2	①	②
マルチプルタイタンパー	ブラスター	8年	OH1	①	②	③	④	⑤

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総 額
事業費	99,438	101,075				
債務負担設定						

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 39 その他修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課 担当者名: 岡田、佐藤

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
2 自動車点検	880
(1 事業目的・内容)	
<p>フォークリフト等の法定点検及び緊急修理を行うものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚生労働省に基づく点検 ・特定自主点検 フォークリフト2台(上永谷、新羽保守管理所) ・フォークリフトの緊急修理費 	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
3 その他機器点検整備	275
(1 事業目的・内容)	
<p>直営作業等で使用する動揺測定器や計測機器類の点検、整備、校正を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・列車動揺測定器 ・自動レール塗油装置 ・その他測定機器 	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 39 その他修繕費			担当者名: 岩澤、滝沢

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
--------	--------

4 上永谷車両基地侵入防止対策システムに係るシステム保守業務委託

(1 事業目的・内容)

上永谷車両基地では、令和元年度から同2年度にかけ「車両基地侵入防止対策システム」を構築し、運用しています。本システム運用にあたり、令和3年度から実施している「システム保守業務」について、令和7年度も引き続き委託します。



委託の主な内容は、以下のとおりです。

- (1) 本システム関連の問合せ対応
当局担当者から本システムに関する仕様や不具合等に関する問合せがあった場合、受託者は電話、メール等で回答します。
- (2) 障害一次切り分け
本システムに動作不良が生じた場合、受託者は、何が原因であるのか、障害の一次切り分けを行います。
- (3) ソフトウェア動作不良対応
ソフトウェア等に問題があることが分かった場合、受託者は、オンサイト形式で、本システムを復旧します。
- (4) ハードウェアの修理が必要な場合、受託者がその旨当局に通知します。ハードウェアの修理は当局の別途手配となりますが、修理完了後の機器の再設定作業は、受託者が実施します。
- (5) ハードウェア年次点検
ハードウェア(カメラ、センサーなど)に故障がないか点検を実施します。

(2 前年度から変更・見直した点)

ハードウェア年次点検を追加

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総額
事業費	950					
債務負担設定						

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 39 その他修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課 担当者名: 岡田、佐藤

(単位:千円)

	7年度 A	6年度 B	増△減(A-B)
予算額	43,035	28,973	14,062

<input type="checkbox"/>	ブルーライン
<input checked="" type="checkbox"/>	グリーンライン
<input type="checkbox"/>	共通

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
1 工事用車両点検整備等	40,934

(1 事業目的・内容)

工事用車両の性能低下等は、重大な事故の原因となるほか、運転阻害を発生させる原因となるため、点検整備を行います。

- ・工事用車両分解整備(オーバーホール):原則6年周期
- ・工事用車両年次点検整備(乙検):年1回
- ・工事用車両ブレーキ調整:制輪子のストロークが規定値以下に摩耗後、随時交換
- ・工事用車両修理:突発的な故障時の修理に対応
- ・工事用車両クレーン自主点検:C型モーターカーのクレーンの自主点検
○積算(単価及び数量は実績による)

オーバーホールは以下の予定表に従い行う。

OH:オーバーホール(分解整備)数字はその車両のオーバーホールの通算回数(○数字は前回OHから経過年数)

種別	型番	R7までの使用年数		R5	R6	R7	R8	R9
モーターカーA型	A-9	15	年	⑥	OH2	①	②	③
モーターカーC型	C-6	19	年	⑤	⑥	OH3	①	②
作業台車	No.6	16	年					
軌道清掃車	No.1	16	年	⑥	⑦	⑧	OH2	
軌道検測車	G-Track	16	年	①	②	③	④	⑤

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	6年度予算	7年度予算	8年度予定	9年度予定	10年度以降	総額
事業費	26,430	40,934				
債務負担設定						

令和7年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 39 その他修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課 担当者名: 岡田、佐藤

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
2 自動車点検	440
(1 事業目的・内容)	
<p>フォークリフト等の法定点検及び緊急修理を行うものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚生労働省令に基づく点検 ・特定自主点検 フォークリフト 1台 ・フォークリフトの緊急修理費 	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

(単位:千円)

【事業内容】	7年度予算額
3 その他機器点検整備等	1,661
(1 事業目的・内容)	
<p>直営作業等で使用する測量機器や計測機器類の点検、整備、校正を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・列車動揺測定器 ・摩擦調整材塗布装置 ・自動塗油装置 ・ギャップゲージ ・測定機器 	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和7年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用	所属： 施設課
目：10 線路保存費	担当者名： 春日、洞

(単位：千円)

	7年度 A	6年度 B	増△減 A - B
予算額	44,590	60,162	△ 15,572

○	ブルーライン
	グリーンライン
	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
49 備用品費	11	自主管理作業責任者講習 備品
60 負担金	1,140	道路管理システム利用料金、構造物支援システム運営協議会負担金ほか
63 委託料	36,728	除草作業、軌道管理システム保守管理業務委託ほか
68 保険料	6,635	建物総合損害保険料、公営地下鉄土木構造物保険
96 雑費	76	自動車借上げ費用(個人分)
合 計	44,590	

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)

令和7年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用 目：10 線路保存費	所属： 施設課 担当者名： 春日、洞

(単位：千円)

	7年度 A	6年度 B	増△減 A - B
予算額		19,194	

	ブルーライン
○	グリーンライン
	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
49 備用品費	4	自主管理作業責任者講習 備品、保守管理所アルコール検知器更新ほか
57 通信運搬費	1,661	自動撮影カメラにかかる通信費
60 負担金	411	道路管理システム利用料金、構造物支援システム運営協議会負担金ほか
63 委託料		除草作業、軌道管理システム保守管理業務ほか
68 保険料	2,118	公営地下鉄土木構造保険
96 雑費	24	自動車借上げ費用(個人分)
合 計		

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)

